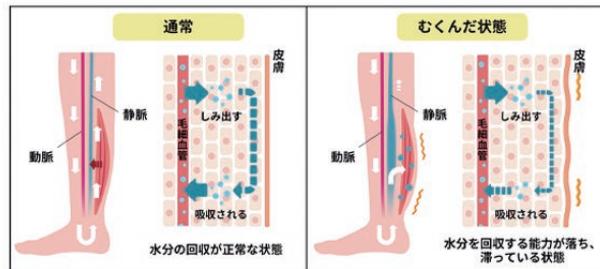


お悩みですか？その足のむくみ!!

足のむくみのメカニズム

むくみとは血管の外の組織に水分が溜まった状態です。では、その水分とは…? 正体は血液です。血液から組織に滲み出た水分が、むくみになります。



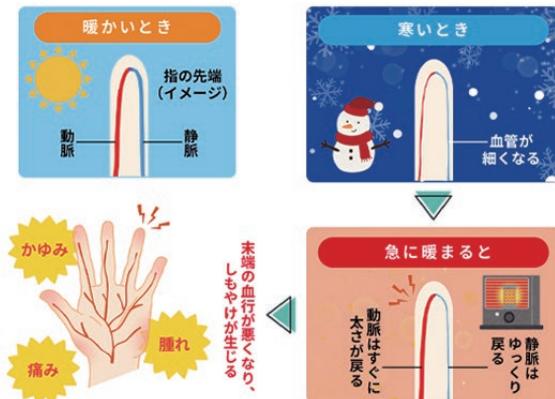
むくみの原因

- 同じ姿勢を長時間続ける・筋力不足
運動不足などによって、筋肉量低下。血液を心臓へ戻すポンプ機能がうまく働かない。
- 無理なダイエット
タンパク質、ビタミン、ミネラルが不足するダイエットは、血行の悪化と筋力の低下を招く。
- 自律神経の働きの低下
温度変化が少ない室内で1日過ごすと自律神経の働きが低下。水分の代謝が低下する。
- 飲み過ぎ
アルコールを多量に摂取すると、血管内へと水分が吸収されてしまう。
- 冷え性
血行の悪化によって水分や老廃物が適切に排出されない。
- 女性ならでは
男性に比べ筋肉量が少ない女性は、足のむくみが起りやすくなる。
また、妊娠中、月経前など、ホルモンのバランスが変化することでむくみが起こることも。

なぜ『しもやけ』になる? 予防が大切です!

しもやけになる原因

しもやけになりやすいのは、
最低気温が5°C以下かつ1日の気温差が10°C前後の環境です。



治りにくい時の理由

- しもやけになりやすい部位を保温していない
- 血行が悪くなっている
- 汗をかいた後そのままにしている
- しもやけになった皮膚のケアをしていない



むくみの解消方法

■ストレッチ

ストレッチにより血液やリンパ液の流れを改善しましょう。
膝を曲げ伸ばしたり、足首をグルグルと回したりする
ストレッチが特に有効です。



■マッサージ

むくんだ部位をマッサージしましょう。
心臓から遠い位置から近い位置へと移動しながら
マッサージを行うのがポイントです。



■お湯に浸かる

身体を温めて、血液やリンパ液の流れを良くしましょう。
水圧も、血液・リンパ液の流れの改善に有効です。
ぬるめのお湯に長く浸かることで、身体を芯から温めることができます。



むくむ前に！予防しましょう！！

【適度な運動】

【塩分摂取量をコントロールする】

【身体を冷やさない】



【飲み過ぎを避ける】

【身体に合った下着・服の着用】

【弾性ストッキングの着用】



むくみの症状が続く場合は病気が原因の可能性もあります。

一度病院へ相談しに行きましょう。

しもやけに塗るおすすめのクリーム

ビタミンEが含まれる軟膏・クリーム

ビタミンE（トコフェロール） ➤ 末梢血管を広げて血流を促す作用

抗炎症成分が含まれる軟膏・クリーム

グリチルリチン酸

グリチルリチン酸二カリウム ➤ しもやけによる炎症を抑える効果

ステロイド

組織修復成分が含まれる軟膏・クリーム

アラントイン ➤ しもやけをかき壊したときに活用

しもやけにならない為の予防策

- 手を洗った後はすぐに拭く



- しもやけになりやすい部位の保湿

- 汗の蒸れ、雨や雪で濡れた靴下、靴、手袋は早めに取り替える

- 入浴やマッサージで血行を促進する（血流を良くする）

- きゅうくつな靴は履かない



- ビタミンEが含まれた食品を食べる

しもやけが長期間治らないときは、

セルフケアで終わらせずに皮膚科を受診しましょう!!

